

祝 新たかさきし 大学一般女子 団体 3年連続賜杯



3年連続TOPランナー：磯部選手（発心館）

十月九日榛名体育館で
合併で誕生した新高崎市
初めての市民剣道大会が



34万 新高崎市
ぐれまち支える駒馬ベイヒト!

左近の舞

第 23 号
発行場所
高崎市石原町
高崎武道館内

発行責任者
剣道連盟 高崎支部
広報担当 上條

中島勢圧巻だ！小学男子TOPを独占 小林（1、2年）松浦（5年）
昨年度に続く連続優勝☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆時田 兄妹で賜杯獲得

☆☆高校男子団体農二優勝 個人農二 **平田** ☆☆女子は **高女** 個人高女 **岡部千葉**
◇◇◇◇◇◇◇◇大学・一般個人に高経大 **関** 優勝 準位にルズス

動脈河川烏川に沿つて月
そ四〇一キロ平方メートル。
群馬県の総面積の六・
三%を占めます。本当に
大きくなりました。い
わば鶴舞う群馬の右翼筋

肉ベルト帯で群馬が未来に向けて力強く羽ばたくための拠点となつたようです。そして人口は？これももちろん増えました。旧高崎が二四万人余りで新市は三十四万三千人余、一気に十万の人口が増えたわけになります。勿論県下第一です。こんなに大きくなつた高崎市これからいつたいどのように成長していくのでしょうか。市では新市基本計画なるものを策定して”人が元気・人が輝く、自然と歴史と文化が調和する交流拠点都市 たかさき”と銘打つて未來の高崎を市民のみなさんと共に目指しております。合併した後もその地その郷での固有の文化、氣質はこれからもそれぞれに大事に抱き続けていつて未來へ繋げていつて欲しいものです。大きくなつても息切れしないようみなさんで知恵と力を出し合つてこれから新しい高崎を創り上げて行きましょう。

さて当日の開会式ですが、高校生や一般の選手たちは予め時間を定め別に開会式が行われることになつていて、まずは小学生の部の開会式です。大きな会場に豆剣士たちおよそ百八十余名が勢揃いしました。観覧席には子どもたちを応援する親御さんたちがじっと開会式を見つめています。

れました。多くのみな
さんが参加していただき
群馬支部からは小さな助つ
人までも手伝ってくれて
一時間半程度の時間で立
派な会場が出来あがります
した。



会場づくり：×点を描く群馬支部のみなさん

的です。今の日本は豊かさの反面、心の貧しさ心の荒廃化が叫ばれており目に余るような痛ましい事件事故が、相次いで報道されております。剣道は剣道の技を習うことによつて丈夫な体・集中力・礼節・そしてスポーツマンシップなどが大きいに醸成され、その人格形



心身を鍛磨し心豊かに：橋本大会長

の途中で調子を崩してしまいました。筆者にもあまりの緊張で「先生おトイレ何処?」と切なそうな顔つきで問いかける子がいました。ペチャクチャできなかから緊張しちゃんだよ、な。式の進行は高崎支部事務局長藤木先生が執り行いました。大會長橋本支部長の挨拶です。「合併後初めての市民大会が開催されました。この大会はお互い竹刀を交え親睦を図ると共に剣道に親しんで健康な体と健全な心を養うことが目

成に大きな影響をもたらせます。みなさんはさら
にこの剣道をつうじ心身
を鍛磨し心豊かに成長して
いってください。今日は正々堂々と試合を展開
して頑張ってください。」
続いて県剣連中島会長先生がつぎ
のとおり
挨拶しました。
「剣道は
格闘技で

卷之三

連行する話題のれど道紹介

たちは目一杯広い試合場の中を動き回ります。記憶に残るみんなの活

あるから絶対勝つことが大事だ。しかしそれよりももつと大事なことは礼仪である。お母さんに感謝、師匠に感謝、道場に感謝、こうゆうことを考

した。
「剣道は
格闘技で

生がつぎ
のとおり
挨拶しま

成に大きな影響をもたらせます。みなさんはさらにこの剣道をつうじ心身を鍊磨し心豊かに成長していってください。今日は正々堂々と試合を開いて頑張ってください。」



中島四勇士たち



真っ向正面腰負 5年男子：松浦（左）木根（右）



小学1、2年女子決勝：時田（右） 小林（左）

も中島同門戦。小林大輝と加藤弘樹選手。小林が面二本を奪取し昨年に続く連続優勝。そ

大會結果

【小女1.2】 ①時田利（中島）②小林楓 【小女3.4】 ①新井（新町）②山田美（中島）③湯浅（高剣教）③西岡（高剣教） 【小女5.6】 ①下谷（上野）②宮下奈（新町）③神頭（雷鳴館）③田村（宮崎） 【小男1.2】

①小林大（中島）②加藤（中島）③柴崎（中島）④草間（中島）【小男】

【小男4】①寺本（中島）②宮下恵（新町）③豊泉（中島）④長谷川

(真道館) 【小男5】①松浦(中島) ②大堀(高剣教) ③岡本(高剣教) ④柳田(中島) 【小男6】①高橋(中島) ②山田塙(中島) ③川

【高男団体】 ①東京辰巳二高 ②高崎工業高

(農二) 【高女団体】①高崎女子高 ②高崎商大付属高【高女個人】①西脇(高女) ②下田(高女) ③吉川(高女附) ④小坂媛(農二) 【才人】

【大・一男個人】①関（高経大）②磯部（発心館）③藤木（高女OB）④畠山（健福大）⑤斎藤美（健福大）
【大・一女個人】①千葉（ルネス）②戸塚（倉劍会）③斎藤源（雷鳴館）

してこの部門では中島勢ワンツースリーフオーナー独占でした。三年の部は時田剣成・・妹に

負けられません。あんちやんの面目を保ち見事優勝だ。四年の部は寺本優勝。五年の部決勝戦松浦対するは、モ！剣道教室大堀選手だ。なかなかおとな



今年はやったり高橋選手（右）

ものとしてなんか世代が繋がらず市民大会らしいなとちよつと寂しい感じがいたしました。ぜひ来年は中学生も参加して欲しいものだ。

しい大堀選手。持ち味の面打ちで決勝まで登つてきました。お互に真っ向の面打ちです。僅かに早く松浦の面打ちが大堀の面を捉えました。松浦も昨年に続く連続優勝。女子三・四年。この部門は新町剣道クラブの新井選手が中島道場山田を下し優勝。三位には剣道教室湯浅、西岡が入賞しました。五年の部は昨年まで中島道場所属、今は上効剣道クラブに所属の下谷がこれまで堂々と連続優勝です。また三位に雷鳴館の神頭が入賞いたしました。おおとりは男子六年の部、



林（右）するどい画技が郷（左）に跳ぶ



負けられません：農二中澤（？）高工中澤（？）



ると例年であれば中学の部ですが、中学生は前週に新人大会が開催され、

しい大堀選手。持ち味の面打ちで決勝まで登つてきました。お互い真に向の面打ちです。僅かに早く松浦の面打ちが大堀の面を捉えました。松浦も昨年に続く連続優勝。女子三・四年。この部門は新町剣道クラブの新井選手が中島道場山田を下し優勝。三位には剣道教室湯浅、西岡が入賞しました。五・六年の部は昨年まで中島道場所属、今は上効剣道クラブに所属の下谷がこ

同門山田と決勝。高橋が小手と面を奪取して優勝しました。小学生が終わ



しい大堀選手。持ち味の面打ちで決勝まで登つてきました。お互い真っ向の面打ちです。僅かに早く松浦の面打ちが大堀の面を捉えました。

しました。女子個人戦決勝はこれまで高女同士の決戦で赤岡部、白下田である。岡部選手、ま

板橋が入賞です。男子団体（五人制）です。決勝は農二と高工。今回のメンバーは相互に均衡した力量だ。先鋒又吉、矢島は対。次峰田島、根岸は田島が小手からの面技を決める。中堅杉本、新井は二一一で新井。副将有吉、岸は有吉の面一本。迎えた大将戦は才ヤ中澤同士。同じ名字で????あたりで聴いてみるとこの二人倉渕のとある同じ

さて、大会も大詰め大
学一般の部です。団体の
部（男女混合三人制）は
旧高崎からは高経大が出
場しましたが初戦で敗退
してしまいました。決勝
は地元剣棟会と倉渕剣友
会Bである。両陣とも強
者揃いである。先鋒牧野、



高校男子個人戦入賞のみなさん

中学時代鳴らした竹内さ
らに磨きをかけ先輩平田
に挑戦です。平田は小兵
竹内にやりにくそうであ
る。時間内勝負付かず延
長です。竹内の得意の小
手返し面がでました。自
一本。さらに竹内ねらい
ます。その”ね”の字を
とらえた平田の面が出ま
した。赤旗三本が高揚し
ました。三位には同じく
農二今井、そして商大附
の木村がそれぞれ入賞し

地区の出身で幼なじみらしい。だからここは負けられません絶対に。



一矢放つたり・食測 鈴木大持



着)運手を下段で盛ねて運転(右)

子で出場) 富所ら壮年組も意欲の参加だ。。第二試合場で動きのよい選手が目に止まる。剣風も群



座して互いを譲り合ふ：関（左）千葉（右）

千葉が逆胴技を仕掛けた。関も動きは新鮮高校生張りだ。試合は中盤千葉が逆胴技を仕掛ける、関これを不十分と極めるやすかさず引き面技ですばやく大きく引きまし。これに審判旗が高揚。白三本。そのまま激しい攻防が続き千葉の栄えある引き小手技もあつたが時間を迎えた。関選手が優勝です。三位に雷鳴館

馬らしからぬ感じ。ルネサスの千葉選手である。北海道出身とのこと。準決勝で雷鳴館齋藤と一戦。時間内に勝負付かず延長で千葉が面を決めた。決勝です。千葉に対するは向こうから高経大の関選手が登つきました。



譲り合い先・後輩の一騎打ち：磯部（左）藤木（右）



決戦：山田（左）新井（右）

齋藤、倉渕戸塚が入賞です。女子個人戦です。ここはやりましたねえ発心館の磯部選手が。筆者の記憶では三年連続優勝です。市内城東小の頃から発心館で以来大類中、高女そして今は埼玉大で女性として剣の道を究めようとしております。頂点までの軌跡を追つてみましよう。初戦は高女性とはいえないなかの手練れだ。今日は子連れ参戦のようです。両者引かず延長を数回の熱戦である。最後は

齋藤、倉渕戸塚が入賞です。女子個人戦です。ここはやりましたねえ発心館の磯部選手が。筆者の記憶では三年連続優勝です。市内城東小の頃から発心館で以来大類中、高女そして今は埼玉大で女性として剣の道を究めようとしております。頂点までの軌跡を追つてみましよう。初戦は高女性とはいえないなかの手練れだ。今日は子連れ参戦のようです。両者引かず延長を数回の熱戦である。最後は

藤木も大学へ入つて剣道に勤しんで大変喜ばしいことだと思います。今日大会に出場してくれた多くの女性のみなさんがみなここれから生涯剣道を貫いていつくれればもっともつと剣道も将来輝いてゆくことでしょう。三位には健福大の畠山、齋藤の両選手が入賞です。午後三時半、大会は無事に終了しました。役員、縁の下の皆さんご苦労様でした。

九月十六日、十七日の二日間前商体育館で平成十八年度群馬県高校剣道選手権が開催され、二日目の個人戦に出かけてみた。到着した時にはすでに男子の決勝が行われていました。赤檜山田、白檜新井の健大同士の決戦です。新井、同門とは

さて、その後は第3試合の女子個人戦を観戦していました。農二齋藤、健大今井に胸を喫す。高工清水高女下田戦は延長清水戦です。新井、同門とは少しほどいかなと見えたが赤旗が揃いそのまま時間を迎える勝負を決しました。

平成 18 年度第 2 回 高崎支部

中小学生練成錄



身も心もしっかり締めて いざ!

九月十八日
一級審査の
行われたあ
との午後に
小中学生練
成会が開催
されました。
審査合格と
大きな自信
を確かなも
のにした子
どもたちが
生き生きと
した顔つき
で参加しま
した。しか
しましたまた

練成内容は基本の基本だ。基本の練習は辛いのだよ。練成に入る前に橋本支部長が講話をされました。こうした話をじっくりと聴くのも大変必要なこと。特に剣道は古い武士の時代からの文化だから先達たちの剣に対する考え方など学ぶことは決して無駄にはなりません。講話の中では袴と竹刀の話がありました。袴と竹刀、こんな身近なものでもそのものの形態などに先人たちはそれぞれ意味をこめ、想いを込めているのだな

はかま しない 縄と首刀のお話

(橋本先生の講話から)

椅には表に五本の縫と裏に一本の縫が通っています。この縫は先人が椅を使用するに当たり人として日常の心掛けに結びつけて作ったもので、前の五本の縫は五常五倫の道を説いたもの、後ろの一本の縫は、二心のない誠の道を示したものである。機能的に夏にも冬にも良く、衝撃を和らげる働きをします。五常とは、仁・義・礼・智・信を表し、人として常に徳目を表わします。五倫とは、儒教の教えで君臣の義・父子の親・夫婦の和・長幼の序・朋友の信を示し人として守るべき五つの道を説いてます。

竹刀です。そもそもこの竹刀は郷士群馬がうんだ新陰流の開祖上泉伊勢守が、竹を16～32本位に細かく割つたものに革の袋をかぶせたふくろしないを創作し、シナイまたはシナエと呼んでいました。このシナイは竹がしなうの意味で現在の竹刀は、江戸中期に一刀流や直新陰流によって防具と一緒に考案されたものです。竹刀の五つの節も、仁・義・礼・智・信の五常を説き、刃部の三つの節は天・地・人を表し、天を最上として、地そして人と物の順序を表わします。天の節は五、六寸位にあるのがバランスがよいと言われています。

します。子どもたちの打突の受け手は十人の支部の先生方。先生方は受け方が旨いから子どもたちも面を打つても小手をうつてもナンか自分が上手くなつたような気もしたりして・・。しかし懸かり稽古になると先生方も受けてばつかではありません。子どもたちに隙あらばどんどん打つて出ます。隙だらけの子ど

する想いを寄稿してくださいました。支部の先生方も小中学生と剣道するのはきっと楽しいことと心底思っているに違いありません。この



ニビもたちの打窓費は止める：免用先生

行事すすめ詰めオータム。新
崎市初めての市民大会も群衆
部との協力のもと無事に開催
できました。また一級審査、
二段審査会なども滞りなく済
みました。つぎはもてなし大会
です。引き続きご協力をよろしく
お願いします。

剣道連盟「青少年健全育成鍊成会」に期待すること

中体連副部長 新井 国彦

高崎市の剣道連盟では、春と秋に青少年の健全育成を目的に剣道の基本練成会を行っています。この会の参加者は、市内の中学生の希望者ですが、たくさんの指導の先生方がいらっしゃるにもかかわらず、参加者が思いのほか少ないのが残念です。

剣道連盟の先生方は、初心者から経験者まで対応できる指導をしてくださいます。剣道という競技の性格上、楽しく自由に汗を流すなどというわけにはいきません。むしろ、行動のもたつきや、発声の不足、礼に失した振る舞いには注意が与えられるので、参加者は緊張することがあります。しかし、日頃、当然身につけておくべきことがらが身についていないことに気づかせていたいでいるわけですから、ありがたく思うべきです。

練成会の練習メニューは、構え、素振りに始まり、面打ちや切り返し、そして打ち込みへと進みます。参加者に技術の優劣がある場合、後半、別グループとして指導することもあります。構えや素振り、基本打ちの技術的な指導は、丁寧な説明と実習の繰り返しで行われます。ですから、何となくやっていたことの意味が理解でき、悪い癖の矯正もできます。練習の終わりには、かかり稽古を中心に多くの先生に指導を受けることができます。

学校の部活動だけでは、正しい技術習得が難しい中で、この練成会に参加し教えていた大切なことは、自分たちの打ち方が正しいのかどうかのチェックにも役立ちます。基本練習はもっとも大事なはずなのに、退屈に感じられ、おろそかにされがちです。自分たちだけでは十分な習得が難しいだけに、優れた指導者が見てくださる絶好のチャンスを利用すべきではないでしょ？ どうか、市内各中学校剣道部員のいっそうの参加を望みます。



新井先生

新井少
あ、とつくづく思いま
す。練成の進行は藤
木先生だ。後ろの方で
ふらふらしている子ども
たちはすぐに怒鳴られて

よさい！——藤木先生
もはメチャ打たれてしま
うことになりますが、そ
こは先生方、隙から打ち
氣を引き出してくれるの
です。凡そ二時間半の稽

子たちがこれからどんな
剣道していくのだろうか？
と默想しながら晩酌の一
手。それがこれが最高な
んであります。

■ 第四章

▼十一月四・五日 県高校一一一年生大会(前橋商業) ▼十一月五日 県民体育大会剣道大会(ぐるま武道館) ▼十一月十一日 県少年剣道錬成(もてなし)大会(高崎市もてなし広場) ▼十一月十二日 群馬武道館) ▼十一月十三日 高崎市西毛地区剣道大会(榛名リーナ) ▼十一月三日高崎市ボーソン少年団剣道大会(高崎武道館) ▼十二月三日道場連盟小中学生剣道錬成大会(ぐんま武道館) ▼十一月五日高崎支部忘年会(トロボリタン高崎)